



東丘小だより

校長 河田 法士

令和5年(2023年)12月22日発行 第10号

学 年	1	2	3	4	5	6	計
児童数(12/22 現在)	100	101	110	117	90	106	624

2023年の終わりに・・・



ついに、いよいよ、ようやく長～い2学期も終わりの日を迎えることができました。

子どもたちに『あなたにとってこの長～い2学期は今振り返ってみてどうでしたか?』と質問したら、どのような答えが返ってくるのでしょうか?

先日、京都の清水寺にて1年の世相を漢字ひと文字で表す「今年の漢字」が発表されました。これはすでにみなさんご存知の通り“税”（実は2014年にも選出）でした。しかし、これは主に大人の社会でのこと。

子ども達が2023年を漢字一文字で表すとしたら、どんな漢字が選ばれるでしょうか?そんな取り組みを行っている学年もありました。そこで、1995年に始まった「今年の漢字」、その歴史を紐解いてみたいと思います。

1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
震	食	倒	毒	末	金	戦	帰
2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
虎	災	愛	命	偽	変	新	暑
2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
絆	金	輪	税	安	金	北	災
2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
令	密	金	戦	税	?	?	?

1995年の震は阪神大震災、2003年の虎は阪神タイガースが今年も成し遂げた18年ぶりの“アレ”、2013年の輪は東京オリンピック・パラリンピックの開催が東京に決定、そして2020年の密は記憶に新しく忘れもしない新型コロナウイルスの猛威、ついこの間の5/8までは何かしら制限があったことも、今ではホントにあったウソみたいな過去のお話になりました。その他の漢字もその年の世相を表していますので、大人は懐かしみながら、子どもたちには新たに説明をしながら、何かしらの話題になればと思います。

はたして2024年の漢字は?と早くも気になりますが、希・望・幸・明・活・光・楽・兆…などが候補に挙がるような、明るいニュースが飛び交う1年になってほしいと願います。

2023年の回顧録①(4～7月編)

思い出

いろいろあったな～2023。

ということで、4月からの約9か月を学校だよりやホームページに掲載していないものも合わせてダイジェストで振り返りたいと思います。思い出にするにはまだ少し早いのですが、文でつらつら記すより、画像で懐かしく回顧していきます。



画像に補足や説明は入れていませんが、まずは子どもたちを思い出ガイドに任命してみてください。学年が違えばわからないものもあると思いますが、クイズ形式などでお楽しみいただければ幸いです。

2023年の回顧録②(8～12月編)

思い出



迎える2024年、新しい年に心機一転、我々も子どもたちもより一層夢や目標に向かって進んでいけるよう、『やってみよう!』な1年にしたいと思います。1年間子ども達と東丘を温かく見守っていただきありがとうございました。それでは良いお年をお迎えください🎊